

サステナビリティ SDGsとESG

◆ マテリアリティ(重要課題)の見直し

私たちは「限りない創造 社会への奉仕」を社是に、当社の成長を通じ、持続可能な社会の実現にも貢献したいと考えています。そのため、適切なガバナンス体制のもと、SDGs(2030年までに国際社会が目指す共通の目標)で示されているグローバルな課題解決や、ESG(環境・社会・ガバナ

ンス)領域に率先して取り組み、お客様・株主・投資家・従業員・サプライヤーといった世界中のステークホルダーの皆さまからの期待に積極的に応えていきます。2020年4月には、サステナビリティへの関心の高まりを踏まえ、マテリアリティの見直しを行い、最重要分野を8つに絞り込みました。

マテリアリティの特定プロセス



	SDGs 最重要分野	マテリアリティ(重要課題)
事業活動	3 すべての人に健康と福祉を すべての人に健康と福祉を	クルマの様変わりへの対応・交通死亡事故の低減による安心・安全・快適なモビリティ社会の実現
	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 産業と技術革新の基盤をつくろう	コア技術を活用した新規産業の創出
	13 気候変動に具体的な対策を 気候変動に具体的な対策を	CO ₂ 排出量削減・温室効果ガス排出量削減による脱炭素社会の構築
	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに エネルギーをみんなにそしてクリーンに	
	12 つくる責任 つかう責任 つくる責任 つかう責任	廃棄物低減・水リスク低減による循環型社会の構築
経営基盤	8 働きがいも経済成長も 働きがいも経済成長も	雇用の創出・社会貢献活動による地域社会との共生
	10 人や国の不平等をなくそう 人や国の不平等をなくそう	多様な人材の活用推進・人権保護
	16 平和と公正をすべての人に 平和と公正をすべての人に	誠実な会社としてのコーポレートガバナンス・コンプライアンスの徹底